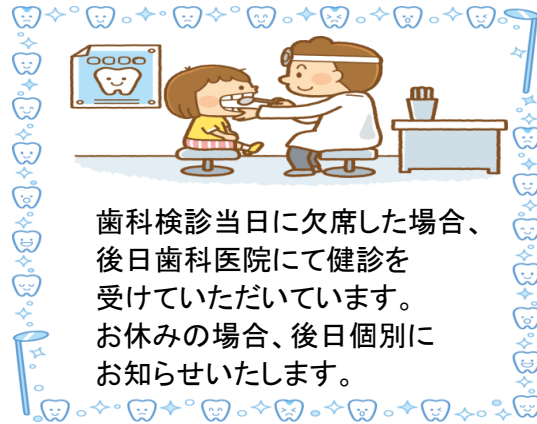


梅雨の季節がやってきました。天気の変わりやすいこの時期は体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。衣服の調節にはいつも以上に気を配るようにしましょう。

6月の保健行事

11日(木) 全園児健診
新入園児健診も兼ねています
新入園児は母子手帳の持参
お願いいたします。

18日(木) 全園児歯科検診
朝歯磨きをして、9時15分までに
登園してください。



歯科検診当日に欠席した場合、
後日歯科医院にて健診を
受けていただいています。
お休みの場合、後日個別に
お知らせいたします。

6月4日は虫歯予防デー

歯磨きの習慣づけで、虫歯予防！食間に何度も食べることは控えましょう。
歯磨きは、先にしっかり磨き、最後にフッ素入り歯磨き粉で磨きましょう。
「噛む」ことは身体にこんな影響を与えます。

- ・口の中が自然浄化される。
- ・あごが自然に疲れて過食を防ぐ
- ・胃の負担が軽くなり、よく消化される
- ・少ない量で栄養素が十分体に吸収される
- ・唾液が良く出て、唾液の消化酵素の分泌が良くなる
- ・かみしめる力は意志力、判断力、辛抱強さなどの精神面にも関わってくる
- ・あごやその筋肉を発達させ、頭部、顔面、あごの骨などを成長させる
- ・頭の働きをよくする



<新型コロナウイルスについて>

感染症予防のため、自粛要請のご協力ありがとうございました。約2か月間の間、自粛生活で大変だったと思います。目に見えないウイルスとの戦いで不安も多く疲れてしまいますね。

しかし、自粛要請が解除になってもウイルスは存在します。保育園では、職員の手洗い・うがいや健康管理の徹底、園内・おもちゃ等の消毒を念入りに行っていきたいと思っています。また子供たちの健康状態の把握や手洗い・うがいなどの指導を行っていきます。保育園は集団生活でもあり、どうしても3密になりやすい場所です。できる限り3密にならないよう配慮し、感染予防に努めてまいります。保護者の方のご協力もお願いいたします。今後も入室前の手洗い、マスクの着用のご協力をお願いいたします。また、朝の検温で37.5度以上ある場合のお休みや、保護者の方の体調不良時の門対応をお願いいたします。

あせも

綿などの吸湿性・通気性のある衣服を選んで、汗をかいたらこまめに拭き、衣服を着替えるのが一番の予防法です。
シャワーや沐浴など、スキンケアで治ることもあります。かゆみがある時は、冷たいタオルで冷やしたり塗薬などでケアして、なるべくかかないようにしましょう。



水いぼについて

この時期気になるのが水いぼですね。水いぼは、白っぽい発疹の中にウイルスがいます。掻き壊した傷からウイルスが飛び出るので、ジュクジュクした液は触らないようにしましょう。その場合は直接触れないように覆ってからの登園をお願いしています。ひっかいてしまうことなどで潰れていなければ大丈夫です。水いぼは、放置していても数か月から数年で治りますが、治療の必要性については、かかりつけ医に相談してみましょう。

